

## 言語文化教育研究学会 特別講演会

「児童福祉施設運営責任者 / 日本語教師としての私の歩み」

— 「実験人生サンプル その1」 —

話題提供者 澤村信哉氏

(House of Joy 運営責任者代行、元ミンダナオ国際大学日本語講師)



### プロフィール

1976年8月北海道生まれ。日本語教師として東欧の初等教育機関での日本語教育のほか、フィリピン日系人会国際学校、ミンダナオ国際大学で日本語教師として教壇に立つ。2008年より児童福祉施設「House of Joy」(<http://hoj.jp/>)の運営責任者代行であると同時に多数の楽器を弾き、似顔絵を特技とする大道芸人としての一面も持つ。

日時 : 2014年10月25日(土) 15:00~17:00

場所 : 早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 206教室

参加自由、事前申し込みの必要はございません。直接会場にお越しください。

私たち日本語教師は日々の実践を通して、どのような世界を創っていくことができるのでしょうか？そして、教師としての歩みを自分の人生にどのように位置づけていくことができるのでしょうか？あるいはこのような問いは、目の前の学習者、あるいは毎日の授業にとっては必要のないことなのでしょうか？このようなテーマについて、今回は児童福祉施設運営責任者代行であり日本語教師としての経験をお持ちである澤村信哉さんをお迎えして、ご自身の「実験人生」について語っていただきます。

現在、児童福祉施設運営責任者代行であり、日本語教師としても豊富な経験をお持ちである澤村さんの広範な教育実践と「世界を変える」のではなく、「世界の見方を変える」という世界に対するまなざしを手がかりに、参加者との対話を通して自らの教育実践を振り返ってみませんか？

連絡先 : 言語文化教育研究学会 [contact@gbkk.jp](mailto:contact@gbkk.jp)